|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提案要請書 | |  |
|  |
| **「KOCCA CKL TOKYO 統合広報支援** **業務委託」** | |
|  |  | |

**2025. 1.**

**텍스트, 폰트, 그래픽, 스크린샷이(가) 표시된 사진

자동 생성된 설명**

**Ⅰ.** 提案要請の内訳

1. **事業概要**

* **事業名:　KOCCAKL TOKYO統合広報支援 業務委託入札公告**
* **事業目的: KOCCAKL TOKYO開所(2024.11.07.)以降、韓国コンテンツ企業向けの日本進出の拠点としての韓国内内・外の認知度向上及び入居企業(15社)の成果創出のための統合広報を推進**
* **事業期間: 契約締結後 2025. 2. 25. まで**
* **業務委託費(推定金額) : 20,899,000円****(二千八十九万九千円/税込)**

1. **事業内容**

* **入居企業(15社)の対日ビジネス拡大のための広報映像制作(日本語)**

①　事業ごとのコンテンツに特化した広報映像制作(1社1本・計15本)

②　現在、日本向けの主力事業やコンテンツを反映した最新プロモーション映像

* **KOCCA CKL TOKYO広報映像(韓国語)**

①　アクセシビリティ向上及びインフラ貸館活性化のためのショートフォーム広報映像制作

②　シリーズ3種構成（ロケーション/施設紹介/利用方法）及び各動画の日本語版制作

* **SNS広報用インフォグラフィック制作(韓国語/日本語)**

① キービジュアルと全体紹介カードニュース制作  
②　入居企業紹介シリーズカードニュース制作

* **KOCCA CKL TOKYO広報パンフレット制作**

①　位置、現況、入居企業、インフラ利用方法などに関する内容を一目で見られるパンフレット制作および日本語翻訳　　　　　　　版制作

**３. 推進日程(案)**

* ‘25. 1月3週～5週　　　　業務委託公告及び提案書提出
* ‘25. 1月5週～2月1週　　提案書評価、記述交渉、契約締結
* ‘25. 2月1週～2月3週 広報映像制作及び貸館システムインフラ構築
* ‘25. 2月3週～2月4週 結果報告及び精算

**Ⅱ. 提案要請事項**

**1.提案要請内容及び業務委託の範囲**  
※ 全体的なプログラム構成および運営方策を提示しつつ、発注先と協議のうえ最終決定を行う。  
※ 代行会社の課業範囲の内訳の詳細は最終契約締結(交渉)時、以下の内容から調整されることがある。

* **共通内容**

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | **業務委託範囲** |
| **人員構成 及び運営** | ◦ 総括PM1人、責任PD1人、実務者5人以上の構成 　- 総括PM経歴7年以上またはこれに準ずる者  · 総括PM1人は全体総括  - 責任PD経歴5年以上、実務者経歴3年以上またはこれに準ずる者  · コンテンツ制作総括責任PD1人  · コンテンツ企画·演出実務者2人以上  · ビジュアル/インフォグラフィック/カードニュースデザイナー実務者1人以上  · 映像撮影、編集及び制作補助実務者1人以上 ◦ その他、課業遂行のための専門人材の構成  - 専門翻訳および内容検収などの専門人材  - 写真/映像撮影専門人材など  ※期間内の事業遂行のため、参加人材の参加率を80%以上必要 |

* **コンテンツ制作**

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | **業務委託範囲** |
| **広報映像制作・提供** | ㅇ映像制作 - 映像共通 　・ FULL HD(1920 X 1080)級以上 　・ 様々な環境(ウェブ、モバイル、パソコン、テレビなど)でも円滑な駆動(AVI、WMV、MPE　　　G、MP4など)が可能な範囲内で最大水準で制作 　· 制作に伴うフォント、音源及び肖像権などの使用権利を正当なルートで購入して確保し　　なければならない(最終結果物は発注先で活用するにあたって知識財産権、著作権の問　　題があってはならず、問題発生時は用役会社の帰責とする) 　· 最終制作完了した映像を提出(完パケ)·再編集して活用できるオリジナルデーター(白デ　　　ーター)、プロジェクトファイルを一緒に提出(HDD又はSDDなど) 　· 制作された映像のすべての権限は発注先にある 　· 発注先が希望する場合、映像修正作業を実施(年内1回) - 入居企業コンテンツ広報映像 　· 入居企業15社保有コンテンツ広報映像制作 　· 3~5分分量(長さは今後発注先と協議後に決定) 　· 映像コンセプトに適した特殊効果(CGなど)、BGMなどを活用し、ナレーションが必要な時　　に専門声優が録音 　· 各入居企業の独自保有映像を活用可能 　· 各企業の担当者と映像ソースの需給及び著作権に関する直接協議が必須 　· 日本語字幕ネイティブ翻訳·検収必須 - CKL TOKYO広報ショートフォームコンテンツ 　· ロケーション、施設紹介、利用方法の3つのショートフォームコンテンツ制作(~90s) 　· 必要に応じてCKL TOKYO施設 現場追加撮影 　· 韓日バージョン それぞれに分けて制作(計6本) 　· 日本語字幕ネイティブ翻訳·検収必須 |
| **SNS広報**  **コンテンツ制作** | ◦ SNSアップロード用コンテンツ(インフォグラフィック)制作 - メイン キービジュアル(ポスター) 制作(韓/日) - SNSアップロード用のCKL TOKYO施設の紹介·利用方法を紹介するカードニュース(6p)　制作(韓国語) – KOCCAの韓国SNSに投稿用 - SNSアップロード用の日本バイヤー向けCKL TOKYO認知度アップ用カードニュース制作　　(日本語) – KOCCA TOKYOの日本SNSに投稿用 - 入居企業15社事業·保有コンテンツ紹介カードニュース(5p)制作(日本語) - 主なSNS3種(FACEBOOK、INSTAGRAM、X)アップロードに適した高画質仕様で制　　作 - 韓国語、日本語字幕ネイティブ翻訳及び検収必須 |
| **広報パンフレット制作** | ㅇ パンフレット制作 - 韓国コンテンツ企業のCKL TOKYO施設利用促進のための施設紹介及び広報パンフレッ　ト制作 - 位置、現況、入居企業情報、施設利用方法などに関する内容を一目で分かりやすい内　容に編集 - 専門フォトグラファーによる撮影必須 - ウェブ掲載用及び印刷が可能なサイジングとしてPDFファイルを制作、原本データを提供 - 韓国語、日本語の2種制作 - 韓国語、日本語字幕ネイティブ翻訳及び検収必須 |

**2. 課業報告及び成果物の提出**

**（１）課業報告**

* 定期報告

‐　定期報告：週1回報告

　 ·　計画及び経過（想定所要時間、完了予定日、担当者）、問題点など

* 完了報告:課業終了時の最終業務委託遂行結果および算出物内訳
* 随時及びその他の報告

‐　変更報告:課業遂行方法及びこれに他の産出物の変更/契約予算対比必要予算増大時

‐　危険管理報告:潜在的な危険要素を発見した場合の危険要素に対する措置方案を議論

- その他発注先要請時に随時報告(対面報告を原則とするが協議の上、書面報告可能)

**（２）成果物の提出**

* 結果報告書
* 事業遂行に関連して発生した諸般の資料(制作物、デザインソースなど)
* 映像および写真資料の原本、諸資料などはファイル形式で別途提出

**Ⅲ. 提案書の作成要領**

1. **提案書目次**

**Ⅰ. 提案概要**

**1.事業目標及び範囲**  
☞提案要請内容を明確に理解し、本業務に対する目標と範囲を具体的に記述してください。

**2.提案内容の特徴と差別性**  
☞投入人員の優秀性、専門性などを記載し、本業務と類似したプロジェクトの遂行内容および本業務のために他機関との差別化を図ることができる内容について具体的に記述してください。

**Ⅱ.事業遂行部門**  
**1.事業遂行体系**  
　☞本業務を成功裏に進めるために組織をどのように構成し、運営するかについて記述してください。  
**2.事業遂行方案**  
　☞本業務の主要課業である「KOCCA CKL TOKYO 統合広報支援 業務委託」についてどのように、何を提供するのか具体的な方法および方案を記述してください。

**Ⅲ.事業管理部門**  
☞本委託事業を成功的に推進するための日程計画と事業管理方案を具体的に記述してください。  
☞本委託事業を成功裏に推進するための執行計画を記述してください(必須)  
\* 作成例(金額作成禁止、比率のみ作成、\*項目は用役の特性により変更可能)

|  |  |
| --- | --- |
| **\*項目** | **予算内執行比率** |
| 人件費 | 0% |
| 映像制作 | 0% |
| SNS広報コンテンツ制作 | 0% |
| 広報パンフレット制作 | 0% |
| 運営日 | 0% |
| 事業進行日 | 0% |
| **合計** | **100%** |

**※ 提案書作成時の注意事項**  
- 提案書は必ず25ページ以内（表紙を除く）で作成（図表、イラストなど活用可能）  
してください。  
- 提案書25ページは要約書ではなく、具体的な業務遂行内容および結果を提示してください。  
　☞提案社は業務遂行の結果物を具体的に、分かりやすく(イラストを活用するなど)提示しなければならず、完成度の高い結果物を作り出すために必要な遂行方案、方法なども具体的に提示しなければなりません。

**2. 提案書作成指針**

* 提案書は**原本1部、業者情報削除版本1部を提出**しなければなりません。  
  - 業者情報削除版では提案業者を特定できる部分は削除してください。  
  - 提出された提案書の編集ミス、漏れなどによる評価の不利益に対する責任は提案業者にありますのでご注意ください。
* 提案書は必ず25ページ以内で作成し、次の事項を中心に記述してください。  
  - 提案会社が推進しようとする主要事項  
  - 同事業を成功させるための提案業者の事業管理方案
* 提案書は下記の書式に準じてハングル(hwp)またはWordまたはPDFで作成し、提案書の下段には必ずページ番号をつけてください。  
  (公正な評価のためPPTでの作成は禁止)  
  **Ⅰ.<13Point、MS明朝/濃く、行間隔130>**  
  　**1.<12Point、MS明朝/濃く、ライン間隔130>**　　**1.1<11Point、MS明朝/濃く、ライン間隔130>**  
  　　(1)　<11Point、MS明朝/普通、行間隔130>  
   　　　● <11Point、MS明朝/普通、行間隔130>  
  　　　　　　‐ <11Point、MS明朝/普通、行間隔130>
* 提案書は韓国語又は日本語で作成しなければならず、使用された英文の略語については正式名称を記述してください。
* 提案書の内容は明確な用語を使用して表現し、「~しうる」、「~可能性がある」、「~を考慮している」などの曖昧な表現は提案書の評価時に不可能な事項とみなされますのでご注意ください。
* 情報システムの構築または施設構築など技術的な説明資料が必要な場合には、別添資料を提出することができます。
* 別紙は、必ず指定された様式に従って作成してください。

**3. 提案書の効力**

* 提出された提案書の内容は、韓国コンテンツ振興院が要請しない限り変更することはできず、遂行機関として選定する際に契約条件とみなされます。
* 韓国コンテンツ振興院は、必要に応じて提案者に追加提案や追加資料を要請することができ、これによって提出された資料は提案書と同じ効力を持つこととなります。

**Ⅳ. 選定及び評価**

**1. 選定方法**

**(1) 基本方針**

* 客観的かつ公正な基準と手続きを適用し、同事業を効率的に遂行するための最適な遂行機関を選定することが基本方針です。

**(2) 適用規定**

* 振興院の契約事務処理規則、「国を当事者とする契約に関する法律」及び交渉による契約締結基準（契約例規）等の規定に基づき推進します。

**(3) 選定手続き**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **入札公告** |  | **入札書及び**  **提案書の受付締め切り** |  | **技術評価(振興院)**  **＋**  **価格開札(振興院)** |  | **技術及び価格交渉** |  | **最終遂行機関の選定** |  | **契約締結** |
|  |  | **1段階** | **2段階** | **3段階** | **4段階** |

**1) 1段階 : 提案書の評価 [技術+価格]**

* **技術評価 (90点)**

- 振興院で評価委員会を構成(7人以内)し、評価基準に基づき提案書を評価(書類評価、質疑応答/発表評価)します。

- **評価点数の集計は、最高点および最低点を除いた残りの点数の平均で算定します。**

（評価点数の単位を小数第二位まで。第三位以下は切り捨て）

* **価格評価 (10点)**

- 交渉による契約締結基準に明示された価格算出方式に従います。

* 提案書(技術及び価格)評価の結果、**技術評価点数が技術評価分野の配点限度の85%以上の者を交渉適格者として選定することになります。**

- 交渉順序は、交渉適格者の技術評価点数と価格評価点数を合算して高得点順に決定します。

- 合算点数が同一の提案者が2人以上の場合には、技術評価点数が高い提案者を優先順位者とし、

技術評価の点数も同一の場合には配点が大きい項目において高点数を得た者を優先順位者とします。

**2) 第2段階: 交渉の実施**

* 総合点数1位の業者から技術交渉を進め、順位が上の業者との交渉で合意がなされれば、順位が下の業者との交渉は省略することになります。
* 交渉による合意が得られない場合は、同じ基準と手順に従って順位が下の業者との交渉を実施します。

**2. 評価項目**

* 次のような評価項目と配点で評価し、本事業と実情や状況に合わせ調整されることがあります。
* 評価項目

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **評価項目** | **評価内容の詳細** | **配点** |
| **遂行機関の専門性(20)** | **提案業者が本事業を遂行するための専門性を備えているか？** | 20点 |
| * 本事業を遂行するための専門人材を確保しているか？ * 当該事業についての専門知識を備えているか？ |
| **事業理解度(20)** | **事業の目的と趣旨について正確に理解しているか？** | 20点 |
| * 本事業の細部事業別の各目的と特性について理解しているか？ * 本事業の目標成果および期待効果を正確に理解し、細部事業別に妥当な計画を提示しているか？ |
| **事業遂行能力**  **(30)** | **事業遂行のために提示した事業計画が具体的かつ実現可能なものか？** | 30点 |
| * 細部事業別推進計画が適正に樹立され、具体的で体系性を備えた妥当な運営計画を持っているか？ * 事業遂行のための企画/運営能力を備え、効率的かつ実現可能な実行策を提示しているか？ * 事業遂行のための十分な力量を備えているか？ |
| **事業管理方策**  **(20)** | **提案内容を適切に管理するための方策を備えているか？** | **20点** |
| * 事業推進日程と事業費執行計画が合理的に提示されているか？ |
| **小計** | | **90点** |
| **価格評価**  **(10)** | * 入札価格の評定算式に基づき算定 | 10点 |
| **合計** | | **100点** |

**Ⅳ. 別紙書式**

|  |  |
| --- | --- |
| 書式番号 | 書式名 |
| 別紙第１号書式 | 提案書表紙 |
| 別紙第２号書式 | 一般現況及び沿革 |
| 別紙第3号書式 | 参加人員の現況総括表 |
| 別紙第3‐1号書式 | 参加人員の履歴事項 |
| 別紙第6号書式 | 個人情報収集・利用・提供同意書 |
| 別紙第7号書式 | 業務委託参加確認書及び報酬支給確約書 |

**※ ご提出いただいた文書が事実と異なる場合、事業者の選定が無効となります。**

【 別紙第1号書式 】

**提案書表紙**

|  |
| --- |
| **「KOCCAKL TOKYO　統合広報支援 業務委託」**  **提案書** |

|  |
| --- |
| 受付番号 : |

【 別紙第2号書式 】

**一般現況及び沿革**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **会社名** | **⁂** | **代表者** | | **⁂** | |
| **事業分野** |  | **事業者番号** | | **⁂** | |
| **住所** | **⁂** | | | | |
| **電話番号** | **⁂** | | **FAX** | | **⁂** |
| **該当部門従事期間** | **年** **月　～ 　　　年　　 　月 (　年　カ月)** | | | | |
| 主要沿革(会社情報削除版作成時には、系列会社の作業遂行内訳など提案社が特定される項目を全て削除) | | | | | |

**⁂ は、業者情報削除版の作成時には空欄にしてください。**

【 別紙第3号書式 】

**参加人員の現況総括表**

**(提出日基準)**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **氏名** | **担当業務** | **該当分野**  **勤務歴** | **参加率** | **備考** |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| ※ 本事業に投入する全人員(採用予定人員を含む)について記載  \* 採用予定人員については、現時点で確認できる水準で情報を記載  ※ PM（課題責任者）は一番上の欄に作成し、担当業務欄に「PM（課題責任者）」と記載  ※ 参加率は参加期間の月別参加率の平均として記載  \* 参加率は月別に管理し、本事業と他サービスを含めて月別参加率は100%超過不可  \* 最終契約締結時、本事業の月別参加率は最低80%以上  ※ 提出内容が虚偽誇張(月別参加率100%超過など)と判明した場合、審査除外、落札取り消し、契約解除および国家契約法に準じて不正当業者として入札参加が制限されることがある |

※ 提案書を提出する際、参加人材および利害関係者リストのエクセルファイルに代表者、責任者(PM)、

参加人材情報を別途入力する必要があり、追加情報(生年月日、性別など)が必要なので事前確認および

事前準備が必要

\* 公告文からエクセル様式をダウンロードして入力する方式である。

\* 当該情報は、申請機関と利害関係のある者が評価委員に選定されないようにする用途で活用され、誤った情報記載により利害関係者が評価委員として参加する場合は不利益があり得る。

【 別紙第3－1号書式 】

**参加人員の履歴事項**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | | 所属 |  | | 役職 |  | | | | 年齢 | |  |
| 学歴 | 大学　　　　専攻 | | | | | 該当分野での勤務歴 | | | |  | | | |
| 大学院　　　専攻 | | | | | 資格証 | |  | | | | | |
| 今回の業務委託の参加任務 | |  | | | 今回の業務委託の参加期間 |  | | | 今回の業務委託の参加率（平均） | | | % | |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経歴 | | | | | |
| 事業名 | 参加期間  (年　月～年　月) | 担当業務 | 発注先 | 参加率(%) | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| ※ 入札現在基準で本事業に投入する全体人員(採用予定人員を含む)に対して各人員別に作成  \*　採用予定人材の場合、現時点で確認できる水準で情報記載  ※ 「経歴」事項は、従来遂行した事業のうち類似分野の代表的な事業を中心に作成し、現在遂行中の事業は漏れなく全て記載(遂行専門性確認および月別参加率100%超過有無確認)  ※ 書類の内容が虚偽·誇張(**投入人員の月別参加率100%超過など**)と判明した場合、審査除外および契約を破棄することができ、「国家を当事者とする契約に関する法律」施行令第76条および施行規則別表2[不当業者の入札参加資格制限基準]に準じて不正当業者として入札参加が制限されることがある  ※ 本入札に参加する事業参加率の場合、月別参加率の平均として記載  **※ 最終契約締結時の月別参加率は最低80%以上** |

【 別紙第6号書式 】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人情報収集・利用・提供同意書 (様式) | | | | |
| 所属機関 | 氏名 | 職位 | 同意の有無 | 署名 |
|  |  |  | □ 同意/□ 同意しない |  |
|  |  |  | □ 同意/□ 同意しない |  |
|  |  |  | □ 同意/□ 同意しない |  |
|  |  |  | □ 同意/□ 同意しない |  |
|  |  |  | □ 同意/□ 同意しない |  |
| ※ 本課業に参加する方は全員署名してください。  私は韓国コンテンツ振興院(以下「振興院」という。)の**「KOCCA CKL TOKYO　統合広報支援 業務委託」**の  入札に関して、以下のように自身の個人情報の収集·利用·提供に同意します。   1. 収集·利用·提供目的   - 振興院が遂行する**「KOCCA CKL TOKYO　統合広報支援 業務委託」**への入札参加にともなう  入札書類(別紙第1号書式~別紙第7号書式)確認のために最小情報収集に活用。   1. 収集·利用·提供する個人情報の項目   - 提案会社代表者の氏名、メールアドレス、電話番号、職場住所、学歴、経歴、銀行/口座番号、  携帯電話番号など。  - 参加人員の氏名、所属/職責、年齢、学歴、経歴など。  - 入札参加申請の提出者の氏名、役職、電話番号、メールアドレスなど。   1. **個人情報の保管及び利用・提供期間**   ‐　**本同意書が作成された時点から本入札参加書類の管理のための保有期間まで(10年)**  (4) 同意しない権利と不同意による不利益  - 上記の本人は、上記個人情報の収集に対して拒否する権利を保有していることを認知している。  - 不同意による不利益:契約締結対象からの除外。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2025年 　月 　　日  **韓国コンテンツ振興院長貴下** | | | | |

【　別紙第7号書式 】

**業務委託参加確認書及び報酬支給確約書**

(参加人員のうち所属外(フリーランスなど)人材の場合は作成提出)

|  |  |
| --- | --- |
| ○ **氏名** |  |
| ○ **連絡先 (電話番号/e－mail)** |  |
| ○ **課業内参加（担当）業務** |  |
| ○ **参加期間** | *※ 委託契約期間中、業務遂行のために参加する期間を記入*  *※ 開始日~終了日の形で記入* |
| ○ **受領予定報酬(人件費)** | *※ 総額又は月々の報酬として記入*  *※ 今回の業務委託予算内で執行予定の金額を基準に記入* |

私は（委託契約業者名）との正当な契約の下、

『KOCCA CKL TOKYO　統合広報支援 業務委託』に上記のように参加することを承諾します。

|  |  |
| --- | --- |
| (参加当事者) | ㅇ ㅇ ㅇ (署名) |

(委託会社名)は上記の者が当該業務の遂行のため、

『KOCCA CKL TOKYO　統合広報支援 業務委託』に上記のように参加することを認め、

正当な報酬を支給することを誓約します。

|  |  |
| --- | --- |
| (委託会社名) 代表 | ㅇ ㅇ ㅇ (署名) |
|  |  |